

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.61

(大島町)

大島町の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

本年も2か月に一度、このコーナーを通じて大島支庁が実施する事業についてご案内させていただきます。住民の皆様には私たち支庁の仕事をご理解いただく一助になればと考えておりますので、何卒よろしく願いいたします。

さて、一昨年から世界を揺るがしてきた新型コロナウイルス感染症ですが、都内の感染状況は、ワクチン接種の進展や、マスクの着用・人流の抑制などの感染対策への都民・事業者の皆様のご理解・ご協力により、飛躍的に改善してきております。しかし、未だ終息が見通せない状況であり、支庁といたしましては、今後の第6波への万全な備えや、社会経済活動の正常化と感染拡大抑制とのバランスを取りながらの「ポスト・コロナ」を見据えた取組について、引き続き関係機関と連携して対応してまいります。

また近年、毎年のように台風や豪雨が猛威を振るい、各地に甚大な被害がもたらされています。大島町においても、昨年7月に記録的短時間大雨情報が発令されるなど猛烈な雨を記録しています。幸い大きな被害はありませんでしたが、今後もいつ起こるとも知れない自然災害への万全の備えを固めていけるよう、支庁では引き続き、大島町をはじめとした関係機関と連携し、防災対策に全力で取り組んでまいります。なお、平成25年台風26号による土砂災害の復興事業として、大金沢の流路工改修工事を実施しておりますが、昨年4月、流路部を完成させ、通水機能を確保し防災力を強化しました。工事期間中の皆様のご理解とご協力で深く感謝申し上げます。

本年も、防災対策をはじめ大島町の更なる発展に向けて、観光・産業振興、インフラ整備等の取組を関係機関と緊密に連携を図りながら着実に推進してまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 鵜川 敬

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.61

(利島村)

利島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

本年も2か月に一度、このコーナーを通じて大島支庁が実施する事業についてご案内させていただきます。住民の皆様には私たち支庁の仕事をご理解いただく一助になればと考えておりますので、何卒よろしく願いいたします。

さて、一昨年から世界を揺るがしてきた新型コロナウイルス感染症ですが、都内の感染状況は、ワクチン接種の進展や、マスクの着用・人流の抑制などの感染対策への都民・事業者の皆様のご理解・ご協力により、飛躍的に改善してきております。しかし、未だ終息が見通せない状況であり、支庁といたしましては、今後の第6波への万全な備えや、社会経済活動の正常化と感染拡大抑制とのバランスを取りながらの「ポスト・コロナ」を見据えた取組について、引き続き関係機関と連携して対応してまいります。

また近年、毎年のように台風や豪雨が猛威を振るい、各地に甚大な被害をもたらされています。利島村においても、平成30年の台風24号により利島港西側岸壁が被災し、現在、本年3月末までの完成を目指し復旧工事を行っております。今後もいつ起こるとも知れない自然災害への万全の備えを固めていけるよう、支庁では引き続き、利島村をはじめとした関係機関と連携し、防災対策に全力で取り組んでまいります。

本年も、防災対策をはじめ利島村の更なる発展に向けて、観光・産業振興、インフラ整備等の取組を関係機関と緊密に連携を図りながら着実に推進してまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 鵜川 敬

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.61

(新島村)

新島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

本年も2か月に一度、このコーナーを通じて大島支庁が実施する事業についてご案内させていただきます。住民の皆様には私たち支庁の仕事をご理解いただく一助になればと考えておりますので、何卒よろしく願いいたします。

さて、一昨年から世界を揺るがしてきた新型コロナウイルス感染症ですが、都内の感染状況は、ワクチン接種の進展や、マスクの着用・人流の抑制などの感染対策への都民・事業者の皆様のご理解・ご協力により、飛躍的に改善してきております。しかし、未だ終息が見通せない状況であり、支庁といたしましては、今後の第6波への万全な備えや、社会経済活動の正常化と感染拡大抑制とのバランスを取りながらの「ポスト・コロナ」を見据えた取組について、引き続き関係機関と連携して対応してまいります。

また近年、毎年のように台風や豪雨が猛威を振るい、各地に甚大な被害をもたらされています。新島村においても、昨年7月に1時間降水量が80ミリ近くの雨量が観測され、斜面から農地等への土砂流入など大きな影響を受けております。今後もいつ起こるとも知れない自然災害への万全の備えを固めていけるよう、支庁では引き続き、新島村をはじめとした関係機関と連携し、防災対策に全力で取り組んでまいります。なお、南海トラフ巨大地震等への備えとして一昨年、新島港津波避難施設が竣工したほか、現在、若郷漁港津波避難誘導施設（階段）の整備も進めており、本年中の早期完成を目指して取り組んでまいります。

本年も、防災対策をはじめ新島村の更なる発展に向けて、観光・産業振興、インフラ整備等の取組を関係機関と緊密に連携を図りながら着実に推進してまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 鵜川 敬

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.61

(神津島村)

神津島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

本年も2か月に一度、このコーナーを通じて大島支庁が実施する事業についてご案内させていただきます。住民の皆様には私たち支庁の仕事をご理解いただく一助になればと考えておりますので、何卒よろしく願いいたします。

さて、一昨年から世界を揺るがしてきた新型コロナウイルス感染症ですが、都内の感染状況は、ワクチン接種の進展や、マスクの着用・人流の抑制などの感染対策への都民・事業者の皆様のご理解・ご協力により、飛躍的に改善してきております。しかし、未だ終息が見通せない状況であり、支庁といたしましては、今後の第6波への万全な備えや、社会経済活動の正常化と感染拡大抑制とのバランスを取りながらの「ポスト・コロナ」を見据えた取組について、引き続き関係機関と連携して対応してまいります。

また近年、毎年のように台風や豪雨が猛威を振るい、各地に甚大な被害をもたらされています。神津島村においても、今年の台風や大雨によって、林道の一部での斜面崩壊や、都道での落石発生等の影響を受けております。幸い大きな被害はありませんでしたが、今後もいつ起こるとも知れない自然災害への万全の備えを固めていけるよう、支庁では引き続き、神津島村をはじめとした関係機関と連携し、防災対策に全力で取り組んでまいります。なお、南海トラフ巨大地震等への備えとして、現在、神津島港津波避難タワーの整備を行っており、本年中の早期完成を目指して取り組んでまいります。

本年も、防災対策をはじめ神津島村の更なる発展に向けて、観光・産業振興、インフラ整備等の取組を関係機関と緊密に連携を図りながら着実に推進してまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 鵜川 敬